

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぱんはうすさくら塚本駅前教室			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日 ～ 2025年 10月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	2025年 10月 1日 ～ 2025年 10月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	現時点ではまだ利用者が少なく児童一人一人にしっかり向き合える時間がたくさん取ることができる。	来所時間に応じて支援の内容や量を調整したり、個々の課題についてもしっかり向き合い支援を行っている	全職員が内容を理解し、全スタッフが個別の対応や支援をおこなえるようにしていく。また個人の能力向上を目指しより良い支援が行えるようにしていく。
2	午前中利用児童がいないため、会議や療育準備に時間を取ることができて、内容の策定や活動内容の連携をとることが出来る。	クラス内でのスタッフの連携や取り組み内容の見直し共有をおこないより個々に応じた内容に修正することができている	午前に利用児童が通うようになっても、事前打ち合うわせや共有は朝礼時などに継続し支援を実施していく
3	事業所の利用満足度が高い	実際の利用時の様子を写真や動画で撮影し保護者様にお送りしよりリアルな活動の様子をお伝えすることや、送迎時に申し送りでお伝えし共有をしっかりと行っている	個別の様子や集団活動の様子など、活動内容をより分かりやすく説明することスタッフの能力の向上を図り質の高い療育を提供できるようにしていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開所して間もないため地域との繋がりが薄い	まだ利用児童も少ない現状のため地域との繋がりも増やし地域の方にも事業所の事を知ってもらう	地域活動への参加や部会などの参加をおこない繋がりを作っていく
2	事業所内での取り組みの周知が不足している	避難訓練やHP、SNSで情報発信は定期的に行ってはいるが保護者への事前通知ができていなかった	避難訓練やイベント等の通知を行うことや、実施後に保護者にお伝えする意識を持つておく
3	他事業所や保育園、幼稚園との交流など地域とのかかわりの機会委がない	機会がなかった	ニーズがあるかを調査して需要が高ければ積極的に実施はしていきたい。